



# 六郷 ろくごう

六郷小学校

H29. 5. 12

No. 5

## いよいよ運動会！ 今年こそはグラウンドで

昨年は悪天候で中止になったと聞き、何とか今年はグラウンドで運動会をさせたいと願っています。子ども達の運動会に対する思いも、日ごとに強くなってきており、その証拠に、応援練習を自主的に行うチームが出てきました。9日の日は、二つの色のチームが昼休みに自主練習を行いました。校内放送で6年生が「今日の昼休みに。○組は応援練習をするので、～に集まってください。」と伝えます。それを聞いて、それぞれの色に所属する子ども達が集まってくるのです。



上の写真の左から2枚は、自主的に6年生が練習を企画した「赤組」の練習の風景です。先生にやらされているのではないので、子ども達の顔つきが違って真剣です。6年生が先になって進めてくれば、職員はサポート役に回れます。気になる子に声をかけたり、がんばっている子をほめることができます。



上の写真は、合同練習の様子です。右の3枚は、ラジオ体操の様子です。子ども達が笑いながらやっているのがおわかりいただけるでしょうか。実は、スピーカーの調子が悪くて、ラジオ体操の音楽が途中でかからなくなってしまいました。そこで、体育主任の先生が「タン、ターンタ、タンター。」というように、ラジオ体操の音楽を歌い始めました。それが子ども達に大受けしてしまいました。先頭に立って、いつも緊張している6年生も、今回は緊張もゆるんで、いい笑顔を見せてくれました。こんな風ががんばっている6年生や全校児童のためにも、何とか晴れてグラウンドで実施したいと願っています。

## 地域の方々の力をお借りして

4月27日にクラブ活動が行われました。カルチャークラブでは、「みさぼーと」からお茶の先生に今年も来ていただいて指導を受けました。

先日、「みさぼーと」の担当の方々が訪問下さったのですが、六郷小学校は大変利用数が多く、昨年度は70回も利用していました。クラブ活動はもちろん、読み聞かせ、田植えや稲刈り、プール授業補助など、その内容も多彩です。地域の方々に支えられながらいろいろな体験ができる六郷小学校の子ども達は幸せであると感じます。



## 登校班、しっかり並んでいます。

昨年度の学校評価の中に、

「全員ではないのですが、時々話に夢中なのか2列になったりしています。高学年の子がしっかりしないと、その登校班の子ども達は、それが普通になってしまいます。」

という自由記述がありました。

もったもな事だと思えます。私（校長）も、毎朝校門前に立っているのですが、これほどの車が通るとは思っていませんでした。しかも、道路は広くありません。しかしながら、うれしいことに私が見ている範囲では、子ども達はどの班もしっかり1列で歩いています。教頭も下校時に回ってみたのですが、よく気をつけて歩いて立派だったそうです。また、下の写真にあるように、信号での待ち方もすばらしく、班ごとに並んで待っています。登校班の歩き方については、どの学校でも問題になっています。指導してもなかなかよくなるのも事実です。そんな中で、六郷小学校の今年の登校班はとても立派です。登校班の班長の働きぶりに感謝です。



慌ただしい4月が終わり、楽しみにしていたゴールデンウィークも過ぎました。運動会が終わると、いろいろな意味である程度落ち着いた生活が始まります。ここからが、大事な時期になります。教師にとっては、いかに一人ひとりの子ども達とかかわれるかが問われます。子ども達は正直です。こちらが声をかけ続ければ、信頼してくれます。昨日、校長室に1年生の男の子がやってきて、「校長先生、帽子のひもが切れたので直してください。」と来ました。不思議に思いましたが、その子は数日前に、ちょっとしたトラブルがあり、私が声をかけて話を聞いた子でした。「校長先生なら助けてくれる。」と思ってもらえたとしたら、本当にうれしいことです。